

# 平成25年度 北海道地域子ども会リーダー研修会開催要綱

## 1 主 旨

地域において活躍している子ども会リーダーが一堂に会し、リーダーとして必要な知識と技術をお互いに習得するとともに、各地における活動状況の交換を行い、友情を深め、好ましいリーダーとしての資質を高め、今後道内における子ども会活動の充実発展を図る。

初級の研修修了者は認定を、中級には単位の認定を行う。

## 2 期 日

平成25年 8月 8日(木)～11日(日) 3泊4日

## 3 会 場

国立大雪青少年交流の家  
〒071-0235 美瑛町白金温泉 TEL 0166-94-3121

## 4 主 催

一般社団法人 北海道子ども会育成連合会  
公益社団法人 全国子ども会連合会

## 5 後 援

文部科学省  
北海道 北海道教育委員会 社会福祉法人北海道社会福祉協議会

## 6 参加者

参加範囲 初級リーダー 30名 (小学5年生～中2生)  
中級リーダー 30名 (中学3年生～高校生)

今回は中級リーダーと初級リーダーが合同で研修することでメンバーシップとリーダーシップについて研修し体験する。集団で課題解決に取り組む際にその立場により対応の仕方、担うべき役割等についてを体験をとおして学ぶことを目的に、初級・中級と一体となった研修となりましたので、主旨をご理解いただきご派遣いただきますようお願い申し上げます。

## 7 参加経費

- 1) 参加費 2,500円
- 2) 食費 5,090円 (中学生以上)  
4,970円 (小学生以下)  
(8/8夕食～8/11昼食、シーツ代)

なお、参加に関する往復の交通費は各自にてご負担していただきます。

## 8 日 程

6:00 9:00 10:30 12:00 13:30 14:00 15:00 17:00 18:30 20:30 22:00

8/8 (木)					受付	開会式	講義1 リーダーとは	実習1 出合いの集い	夕食	演習1 グループワークトレーニング	班別討議	就寝
8/9 (金)	起朝朝の床集食い	演習2 安全(KYT)と防災	昼食			実習2 野外活動			夕食	実習3 レクリエーション指導法	班別討議	就寝
8/10 (土)	起朝朝の床集食い	講義2 会議の進め方	実習4 大雪夏の陣 水鉄砲ゲーム					実習5 キャンプファイヤーの基礎	夕食	実習6 キャンプファイヤー	班別討議	ふくろず 就寝
8/11 (日)	起朝朝の床集食い	協議	ふりかえり	閉会式	昼食							

## 9 内 容

- 講義 1 子ども会とは そして リーダーとは  
子ども会とは何だろう、誰が、何のために、どんな活動を行うかということについてや子ども会におけるリーダーの役割について初級、中級に別れ、それぞれの立場について学習する。
- 講義 2 会議の持ち方・進め方  
行事を行うにはしっかりとした計画を立てて、運営することが必要です。グループの意志を決定するにはどのようにしたらよいかを学習する。
- 実習 1 出会いと仲間づくり  
この研修で出会ったみんなとゲームをとおして仲間になり友情を育てるとともにゲーム指導の基礎を学ぶ。更に相互の理解を深め、グループの仲間の一人一人をよく知り、理解し協力することを学ぶグループワーク・トレーニングを行う。
- 実習 2 野外活動  
各班ごとに、野外に出て与えられた種々の課題に、班員が協力して挑戦していく。
- 実習 3 レクリエーションの指導法  
子ども会活動で実践するレクリエーションをゲームを中心に、どのようなゲームがあり、どのように実践するかの指導全体について実技をとおして学習する。
- 実習 4 **大雪夏の陣** 自作の水鉄砲で合戦を  
昨年に引き続きの「水鉄砲合戦」であるが、中身は全く新しくなって鉄砲の威力も進化し、競技方法も新しく……… 来たれ、強者よ 大雪の夏は あついぞ 。
- 実習 5 キャンプファイヤーの基礎  
ファイヤーのプログラムやその進行方法、演出などの運営法や、まきの種類と利用法、まきの組み上げ方など基本的なことを学ぶ。
- 実習 6 交流会「キャンプファイヤー」  
キャンプファイヤーの基礎的な知識を体験学習するとともに、参加者同士の友情を深める。
- 演習 1 グループワークトレーニング  
集団が活動していくには、その集団を構成しているメンバーがそれぞれの力を合わせるにより、大きなパワーを生み出します。そこでみんなの連携を強化するための活動を学習をする。
- 演習 2 安全（KYT）と防災  
危険や事故を未然に予見し、回避していくため基本的なことと、災害などへの日頃からの備え、事後の対応等について学習をする。
- 協 議 これからの活動に向けて全体で研究する。
- 班別討議 各班ごとに1日の振り返りなどの話し合いを行う。
- ふくろーずと〜く 日頃の悩みなどみんなで語りあい友情を深めよう（希望者のみ）
- ふりかえり 3泊4日の研修をみんなで振り返る

## 10 持参するもの

靴（室内活動用と野外活動用）、ディバック（背負えるもの）、野外活動のできる服装（長袖、長ズボン、帽子、汗ふきなども用意して下さい）、雨具（傘以外の雨カップ等）、軍手、着替え（下着も）、洗面道具、水筒（水分補給用）、ティータイム用マイカップ  
今回のプログラムには水を使った活動がありますので、濡れても良い服装と水から目を守るもの（水中メガネ、スキー用ゴーグル等）を用意して下さい  
健康保険証または社会保険証の写し  
その他、各自必要なもの（持病の薬、虫除けなど）

## 1 1 参加申し込み方法

参加希望者は、所属団体（市町村子連）をとおして参加費と食費等の合計金額を添えて別紙申込書により**7月31日（水）迄**に道子連までお申し込み下さい。送金は同封の郵便振替用紙をご利用いただければ手数料がかかりません。

小学生以下の経費は7,470円

参加費 2,500円  
朝食 @380円×3=1,140円  
昼食 @520円×3=1,560円  
夕食 @690円×3=2,070円  
シーツ代 200円

中学生以上の経費は7,590円

参加費 2,500円  
朝食 @390円×3=1,170円  
昼食 @530円×3=1,590円  
夕食 @710円×3=2,130円  
シーツ代 200円

申し込み先 一般社団法人北海道子ども会育成連合会  
060-0002 札幌市中央区北2条西7丁目 かでる2・7 9F  
北海道立生涯学習推進センター内 011-271-4152

## 1 2 その他

- 1) 申し込まれた参加費2,500円は、申込み締め切り日（7月31日）を過ぎた場合はいかなる場合もお返しできません。
- 2) 定員になり次第、締め切りますのでお早めにお申し込み下さい。
- 3) 道子連見舞金制度に加入してなければ参加はできません。未加入の方はご加入の上、お申し込み下さい。加入については当該市町村子連にお問い合わせ下さい。
- 4) 参加者の健康状態には充分ご配慮下さいますようお願い申し上げます。それとともに、別添の自己健康チェック書は必ず、本人が記入して当日忘れずに持参して下さい。
- 5) 開会当日の昼食は用意しておりませんのでご了承ください。会場付近には、売店、食堂はありませんのでご注意ください。なお、最終日の昼食は食費に組み込まれています。
- 6) 引率者は原則的に研修には参加できません。（見学は自由です）なお、宿泊を希望する方は事前に道子連事務局にご相談下さい。
- 7) 参加者は別添のレポートを7月31日（水）必着で道子連事務局へお送り下さい。

## 1 3 交通の案内

交通機関 JR旭川駅及び富良野線美瑛駅より、下記の道北バスをご利用ください。

なお現在、国立大雪青少年交流の家のバスを8月8日、昼12時に旭川駅前より無料バスで運行していただくよう申請中となっています。

もし、申請がとおりでしたら、参加を申込された方々に改めてご案内申し上げます。

ただし、帰りのバスは下記の路線バスをご利用下さい。

発着時間は下記のとおりです。

8:35	11:20	旭川駅前	11:45	14:30
9:26	12:11	美瑛駅前	10:53	13:38
10:00	12:45	青年の家	10:20	13:05

運賃 大人 1,100円（片道）  
子ども 550円（片道）